

令和2年度 特別展



子供あそび見をとる見をとる (川越市立博物館所蔵)

楽しい 美味しい 江戸の水辺

2020年7月11日[土]~9月6日[日]

開館時間:9:00~17:00(開館時間延長日あり)
休館日:7月中の月曜日

観覧料:一般410円(240円) 学生200円(120円)

※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料
※開館日・開館時間・イベント等については、今後の諸事情により変更する場合があります。

名所江戸百景 深川萬年橋



大尽遊 全盛櫻花廻夕栄 その二

楽しい 美味しい 江戸の水辺

江戸時代以降の浮世絵や図絵、図譜には、四季折々に川や水辺に関わる自然や人とのかわりが描かれているものがあります。それらは、現在まで引き継がれているもの、引き継がれつつも大きく変わってしまったもの、現在では見られなくなったものなど、様々です。

今回の展示では、浮世絵などに描かれた自然や人とのかわりと、その変遷を紹介します。

展示構成

春の部 (桜、桜草)

「名所江戸百景 隅田川水神の森真崎」など隅田川での花見が描かれた浮世絵や荒川堤由来とされる桜を紹介します。「江戸名所花暦」からは桜草を取り上げ、田島ケ原サクラソウ自生地や桜草花壇を紹介します。



ヤマザクラ



投網漁の様子

夏の部 (放生会、鯉漁)

「名所江戸百景 深川万年橋」に描かれた放生会から県内に生息する亀を紹介します。「名所江戸百景 利根川ばら松」からは投網による鯉漁を取り上げ、荒川での投網漁や鯉料理を紹介します。



イロハモミジ

秋の部 (鮎漁、紅葉)

「名所雪月花 多満川秋の月あゆ漁の図」から荒川での鮎漁や鮎料理を紹介します。「東都三十六景 瀧の川紅葉」からは紅葉狩りを取り上げ、野生と栽培品種のカエデを紹介します。



モジリ (筥)

冬の部 (江戸の肉食、焼き芋)

「名所江戸百景 びくにはし雪中」から肉食と焼き芋を取り上げます。県内でのさつま芋栽培の歴史とそれを支えた三富地域の開拓史を紹介します。



焼き芋看板 (川越市立博物館所蔵)

関連イベント

投網にふれてみよう **当日参加**

7月23日(木・祝)

11:00~15:00

落語で楽しむ江戸の暮らし

8月23日(日)

要事前申込み

① 11:00~

(落語所作体験も行う子ども向け)

② 13:00~

(一般向け)

出演 ▶ 入船亭扇蔵

江戸の暮らしを落語で楽しむ落語会です。



展示解説

当日参加

7月11日(土)、26日(日)、

8月 9日(日)、15日(土)

① 11:00~

② 13:30~(各回約30分)

詳細はホームページを参照、またはお問い合わせください。



住所: 〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園39
電話: 048-581-7333 FAX: 048-581-7332
URL: <https://www.river-museum.jp>
開館時間: 9:00~17:00(開館時間延長日あり)
休館日: 7月中の月曜日
観覧料: 一般 410円(240円) 学生 200円(120円)
※()内は団体料金 ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料
駐車料金: 普通車 300円 バス 1030円

